

本文	付荷事項	出典	年	月日
先刻御出祝若無極儀、仍御色紙被御筆候て被下候、誠々忝畏入存候、尤致	十一月十六日 (宗長(花押)	宛所欠(上書:中沢殿まいる御宿所 宗長)	戦国遺文今川氏編0117「柴屋軒宗長書状」(実隆 1498(明応)7年)	★11月16日
先度者、内々可懸御目存候処二、無其儀候、御床敷存候、仍而展参近々上	十一月十六日 範嵩(花押)	宛所欠(上書:永正八 柴屋軒床下 福島和泉守)	戦国遺文今川氏編0246「福島範嵩書状」(経隆 1511(永正)8年)	★11月16日
去廿三日、於其地一戦勝利、諸口ため可然候、先度下向候時分者、中郡を	正月廿七日 定実(花押)	宛所欠(上書:桃溪斎 定実)	神奈川県史料編3下6500「上杉定実書状」(上)1503(永正)9年)	★01月27日
(前欠)不思織之御造営不及申、御礼、■■■■戦火之様体無御申付候、拙者	九月十九日 盛昌(花押)	宛所欠(上書:大澤寺藏人佐)	戦国遺文後北条氏編4148「大澤寺盛昌書状」(尙 1515(享祿)3年)	★09月19日
(前欠)之由■■■時分■■■所より可申入候、恐々謹言、	廿三日 盛正(花押)	宛所欠(上書:桑原弥九郎)	戦国遺文後北条氏編4119「桑原盛正書状」(幼道 1530(享祿)3年)	★月23日
(前欠)■石ハハカハのよし心得申候、自■■■■■前出候て申合候間、又泰月	則刻 盛昌(花押)	宛所欠(上書:大道寺)	戦国遺文後北条氏編4149「大道寺盛昌書状」(尙 1530(享祿)3年)	★月日欠
今度就于一弘、於所々無異于他走廻抽粉骨、剩住書花藤へ被取之処、親綱	天文三丙申霜月三日 義元(花押)	宛所欠(上書:岡部北京進殿)	戦国遺文今川氏編0571「今川義元書状」(藤枝守 1536(天文)5年)	★11月03日
御守領之儀、道南時不相替、不可有別儀者也、恐々謹言、	天文九三月五日 広忠(花押)	宛所欠(上書:菅生 万勝寺 床下 松三 広忠)	愛知県史料編10_1357「松平広忠書状」(満性 1540(天文)9年)	★03月05日
就御借銭之儀、去々々以折紙申候筋目、聊不可有相違候上者、誰々自然	六月八日 信秀(花押)	宛所欠(上書:神主殿御宿所織田弾正忠信秀)	愛知県史料編10_1395「織田信秀書状」(津島村 1542(天文)11年)	★06月08日
こゝもとなりかにて式十候、明年よりいらなくんしやう申へく候、すこしも無	さ ひろ定(花押)	宛所欠(上書:ふかうす殿御上さま参人々御中)	愛知県史料編10_1633「与二郎ひろ定請文」(才 1544(天文)13年)	★11月11日
妙国寺酒役之事承候、先度如申候、迷惑二候へ共、自貴所承候間、不及	是 八月六日 綱景(花押)	宛所欠(上書:関善御報 遠山綱景)	戦国遺文後北条氏編0338「遠山綱景書状」(妙国 1548(天文)17年)	★08月06日
中納言へ之判形をは大道寺可遣渡候。相承院一跡之事、前々中納言ニ	被申 六月十八日 氏康(花押)	宛所欠(上書:金剛王院御宿所 北条氏康)	戦国遺文後北条氏編0380「北条氏康書状」(相澤 1550(天文)19年)	★06月18日
するかとおほりくわほくのこと、たいけんちやうらうへちよくしよつか	ハされ候、月日欠 差出人欠	宛所欠(上書:封四つし大納言とのへ、御局御奉)	愛知県史料編10_1774「後奈良天皇女房奉書」1550(天文)19年)	★月日欠
尚且、急度進退者被替候而、尤に存候々、其方より可申候事と此方より	申事 天文廿一九月廿日 全朔(花押)	宛所欠(上書:佐介とのへ 全朔より)	愛知県史料編10_1848「加藤延隆書状」(西加 1552(天文)21年)	★09月20日
従京路之貴札之趣、委細令得其意候、明融之御事、先年御下向之時	遂対 藤岡正月廿四日 義元(花押)	宛所欠(上書:富樫氏部少輔殿 ■■■■■殿)	戦国遺文今川氏編1123「今川義元書状」(時雨寺 1553(天文)22年)	★01月24日
一■御入候、桜井寺山之事、前々ニ相替、所々より伐採候之由候、其	段 糟屋 天文廿二丑三月十七日 大藤(花押)	宛所欠(上書:桜井寺参 阿部大藤)	戦国遺文今川氏編1137「阿部定吉書状」(岡崎村 1553(天文)22年)	★03月17日
桜井寺山之事、前々ニ相替、所々より伐採候条、拙者為御使、糟屋	備前守 藤岡 天文廿二丑三月十七日 清秀(花押)	宛所欠(上書:桜井寺参 酒井与七郎清秀)	戦国遺文今川氏編1138「酒井清秀書状」(岡崎村 1553(天文)22年)	★03月17日
かさいよりといの弥七郎御つかいとしてまかりこされ候、東慶寺長老	上様 かの月日欠 差出人欠	宛所欠(上書:ちかん寺いふ侍者 うち康)	戦国遺文後北条氏編1550「北条氏康書状」(東慶 1556(弘治)2年)	★月日欠
急度令啓上候、仍今度三河商人、此方山中木綿通申候処、四本衆	被留候 拾月十六日 有吉(花押)	宛所欠(上書:両■■■■有吉)	愛知県史料編11_0040「千草有吉書状」(今堀 1560(永祿)3年)	★10月16日
三河商人木綿之事■■■■■被申候、速水勘解由左衛門■■■■■為礼物	三 十月十八日 士忠(花押)・公雄(花押)	宛所欠(上書:辻村殿 谷■■■■)	愛知県史料編11_0041「布施公雄・三上士忠速水 1560(永祿)3年)	★10月18日
先年於参河国吉田城、令内通存忠節之上、任契約之旨、細谷代官	并給分五 永祿三庚申年十二月十六日 氏真(花押)	宛所欠(上書:野々山四郎右衛門尉殿 氏真)	戦国遺文今川氏編1626「今川氏真判物」(野々山 1560(永祿)3年)	★12月16日
つ平儀、其方一急んいたしおき候、かめ千代とのへ何用もか中の衆	何たる 十一月吉日 元康(花押)	宛所欠(上書:松井左近とのへ 松原氏元康)	愛知県史料編11_0258「徳川家康書状」(松井 1562(永祿)5年)	★11月吉日
深溝米銭旧借付而、去年中一撰之刻、不可有返分之一札を深溝江	被出候、十二月朔日 信元(花押)	宛所欠(上書:書立之衆中御宿所 水野下野守)	愛知県史料編11_0402「水野信元書状」(本光 1564(永祿)7年)	★12月01日
長々在国辛勞候、信長参洛事無別儀由喜入候、然者治定何比可参	洛候哉、卯月十八日 (足利義秋(花押)	宛所欠(上書:細川兵部大輔とのへ、和田伊賀守)	愛知県史料編11_0488「足利義昭御内書」(和 1566(永祿)9年)	★04月18日
善・山上之事。根本者官領馬廻衆二候、公方・官領御分日之刻、官	領方御 永祿十丁卯 差出人欠	宛所欠(上書:善・山上之事書 中山被成之)	埼玉県史料叢書12_0322「由良成繁事書案」(由 1567(永祿)10年)	★月日欠
用之儀候て兵へ三郎上せ候、仍彼儀小そしやへ談合申候か、御ひろ	う候ハ 正月廿五日 直興(花押)	宛所欠(上書:藤左衛門殿まいる 自駿府 匂左)	戦国遺文今川氏編2162「匂坂直興書状」(浜松市 1568(永祿)11年)	★01月25日
重而御飛脚、御状則披露申候、其御城堅固御仰之由、無比類被	思召候、領 正月七日 芳練(花押)	宛所欠(上書:大沢殿・中彦参御報 自懸河 金)	戦国遺文今川氏編2231「朝比奈芳練書状」(大沢 1569(永祿)12年)	★01月07日
不審存候処、此度就致出陣、御使將御折紙、被問本望之至存候、昨	日者、奥国寺へ 七月十二日 氏照(花押)・氏規(花押)	宛所欠(上書:道山江御報 北条源三・■■■■)	川崎市文化財調査集録55「北条氏照・氏規通書書状」1569(永祿)12年)	★07月12日
松岳院之事、故而為南松院領定之儀、并近年被勸之寺役已下、令	面許候、就中今 永祿十二年七月廿五日 信君(花押)	宛所欠(上書:南松院侍衣閣下 左衛門大夫信君)	静岡県史料編8_0066「穴山信君書状」(山梨県・南 1569(永祿)12年)	★07月25日
東流大夫・馬淵大夫・安西・村岡等之社人断絶之遺跡、為其方計可	被申付之趣、被 永祿十三年庚午正月廿日 日付に(竜朱印)土屋右衛門尉奉之	宛所欠(上書:駿河惣社神主殿)	静岡県史料編8_0148「武田家朱印状」(志貴文書) 1570(永祿)13年)	★01月20日
下国巴不申入候、所存之外候、仍江北へ行之儀、取出三ヶ所候、先	の取出ニ 八月四日 秀吉(花押)	宛所欠(上書:昨夢■床下 木下藤吉郎秀吉)	豊臣秀吉文書集0023「羽柴秀吉書状」(名古屋市博覧 1570(永祿)13年)	★06月04日
こめ十やう、ひくちニ其方よりのたんせんかたのこめお御わたし候	へく候、すくなく 十二月廿七日(別筆:しかの御) 秀吉(花押)	宛所欠(上書:はちひこゑまいる御中 藤吉郎)	豊臣秀吉文書集0037「羽柴秀吉書状」(豊大開真蹟集 1570(永祿)13年)	★12月27日
御養子之儀、佐御陣へ可被差越段、至于納得も、頓速用意難成之	存候、於 二月十二日 氏邦(花押)	宛所欠(上書:進軍参 新太郎)	戦国遺文後北条氏編1380「北条氏邦書状」(上杉 1570(永祿)13/)	★02月12日
今日者、終日御勤勞存候、仍先刻可單直段之処、令失念、只今	頭紙上候 二月廿八日 信玄(花押)	宛所欠(上書:智■院玉床下 信玄)	戦国遺文武田氏編1517「武田晴信書状」(東京市 1570(永祿)13/)	★02月28日
御書拝見、奉存其旨候、信玄向乙州出張、仍今時節不審存候、	畢竟相州由 九月 差出人欠	宛所欠(上書:直■院 三郎)	戦国遺文後北条氏編4361「上杉景虎書状」(本厩 1570(永祿)13/)	★08月09日
熊御使越候おまい田足かの義しな無之由、又者知行分小前田	桜さハ内: 二月廿日 政信(花押)	宛所欠(上書:はせへ兵庫殿・足軽衆まるる い)	北条氏邦と猪俣邦憲p218「和泉守政信書状」(長 1571(元龜)2年)	★02月20日
御床敷折節、御状本望候、如仰今度者御下、殊々々御逗留候つ	二、何事之遊山も 七月十三日 秀吉(花押)	宛所欠(上書:瀬小次郎さま御報 木藤秀吉)	豊臣秀吉文書集0041「羽柴秀吉書状」(法政大学能楽 1571(元龜)2年)	★07月13日
同名中務大輔、近年 公儀御近辺ニ被召候、被加御留意候由、	面目之至候、月日欠 差出人欠	宛所欠(上書:彦五郎 信玄)	愛知県史料編11_0791「武田晴信書状」(荒尾 1571(元龜)2年)	★月日欠
此春よりの御よろこひめでたき、いつ御かたもおなし御事とお	ほへさせをハしま 月日欠 差出人欠	宛所欠(上書:ゑのしま、ゆわもとはうへまいる申)	埼玉県史料叢書12_0408「本しやうつほね書状」( 1571(元龜)2年)	★月日欠
信長御若子甲州信玄御息女御縁辺御祝言之儀ニ付而、明智十	兵衛殿ま 閏正月十二日 歳阿(花押)	宛所欠(上書:土御門■■■■殿■■■■ 栢雲斎歳阿)	新八王子市史料編2_0653「歳阿書状」(日時 1572(元龜)3年)	★01閏月12日
公儀就御逆心、重而条目祝若不度候。一、填差上御理申上候	処、上意之 二月廿三日 信長(黒印「天下布武」)	宛所欠(上書:細川兵部太輔殿 信長)	愛知県史料編11_0866「織田信長黒印状」(永 1573(元龜)4/)	★02月23日
五畿内・同京都之体一々聞届候、迄々御轉二被入候段、寔に令	満足候。一、三月七日 信長(黒印「天下布武」)	宛所欠(上書:細川殿 弾)	愛知県史料編11_0872「織田信長黒印状」(永 1573(元龜)4/)	★03月07日
仍松永申分之事、つらにくき細二候へ共、只今被申越候と	り、多門を此方 十一月廿九日 信長(朱印)	宛所欠(上書:右衛門尉殿 信長)	増訂織田信長文書の研究補遺035「織田信長朱 1573(元龜)4/)	★11月29日
早々為見廻被申候、祝若之至存候、遠州表之儀、即時利運可申	付之処、高天神城へ 六月廿一日 信忠(花押)	宛所欠(上書:御■遣儀 信忠)	静岡県史料編8_0772「織田信忠書状」(長野県・真 1574(天正)2年)	★06月21日
態以書状申入候、殿様御見舞二御越候由承候、御大儀共候、	在郷辺へ御 七月廿一日 利家(花押)	宛所欠(上書:加藤八郎御宿所 前又左衛門尉)	愛知県史料編11_1033「前田利家書状」(加藤 1574(天正)2年)	★07月21日
定。被拘来候御神領之内、御小屋銭八貫式百文、并段銭五貫八	百文、為新御寄進 天正二年甲戌八月十四日 日下に(竜朱印)勝部大炊助奉之	宛所欠(上書:稻河大夫殿)	静岡県史料編8_0802「武田家朱印状」(稻河文書) 1574(天正)2年)	★08月14日
定。みそ野之、清左衛門、同所、五郎左衛門、同、兵衛五郎、	同、清右衛門、坂下之 天正二年甲戌年拾一月晦日 日下に(竜朱印)原单人佑奉之	宛所欠(上書:富士北山杵取、赤左衛門、其外、四拾)	静岡県史料編8_0846「武田家朱印状」(富士官市上 1574(天正)2年)	★11月晦日
此たひのよしきりちかひまいらせ候、たいまいこわゑ候、さりながら、	いよゝうち 閏霜月廿四日 けん信(花押)	宛所欠(上書:ひろつな■■■中御■ほね あつちんよけ)	戦国遺文下野編1034「上杉輝虎消息」(奈良文書) 1574(天正)2年)	★11閏月24日
内々の御状うけ給候、いまニはしめさる申ながら、御懇之たん、	せむにをよはす候、七月廿三日 差出人欠	宛所欠(上書:小くわんまいる御返事 ちくせにり)	豊臣秀吉文書集0140「羽柴秀吉書状」(黒田家文書) 1577(天正)5年)	★07月23日
遠路脚大儀ニ而、御使備本望之至候、仍長々御煩之由、先日於	陣中甚太御 壬七月廿二日 康政(花押)	宛所欠(上書:守元参御同宿所 柳小平康政)	愛知県史料編11_1235「柳原康政書状」(大樹 1577(天正)5年)	★07閏月22日
御兩人御あいたの事、我ら申さため候上、これいこわ、きやうたの	御かこなされ、まに 天正五年二月十日 秀吉(花押)	宛所欠(上書:まこゑもん殿・くわんひやう殿御兩人ま)	豊臣秀吉文書集0154「羽柴秀吉書状」(黒田家文書) 1577(天正)5年)	★12月10日
年頭為御祝儀、上月兵庫助方被差上候、御馬・太刀致披露、則	被成御返事候、并我 二月廿七日 秀吉(花押)	宛所欠(上書:■居安芸守殿、■融軒 羽柴藤吉郎秀)	豊臣秀吉文書集0190「羽柴秀吉書状」(大阪城天守閣 1579(天正)7年)	★02月23日
はんしゆの事について文給候、心へ存候、六人のはんかしらの	めのめのことも、中 廿七日 差出人欠	宛所欠(上書:佐く 返事 てんか)	豊臣秀吉文書集2654「羽柴秀吉自筆書状」(思文 1579(天正)7年)	★02月27日
新坊主退出違々付而、門跡存分并雑儀も書付、無比類候、	臆此上者、疑 六月廿三日 信長(朱印)	宛所欠(上書:佐右・官法 信)	増訂織田信長文書の研究0837「織田信長朱印状」1580(天正)8年)	★06月23日
連々以而拜如申入、大友与島津干戈之段、不可然存候、令和睦	尤候、大坂 八月十二日 信長	宛所欠(上書:近衛殿 信長)	増訂織田信長文書の研究0885「織田信長書状案 1580(天正)8年)	★08月12日
天正八年庚辰八月十九日、氏直江直二相渡者也、仍如件、	天正八年八月十九日 織流斎	宛所欠(上書:氏政公御隠居之時 氏直公江御理)	戦国遺文後北条氏編2187「北条氏政証状」(北条 1580(天正)8年)	★08月19日
字之儀承候、進之候、又夜前さい藤書付披見、心地好專要候、	又何方之押= 月日欠 差出人欠	宛所欠(上書:房 政)	小田原市史料編小田原北条2240「北条氏政書 1580(天正)8年)	★月日欠
書中被見候、仍官吉喪へ敵少々相觸之由候、於繼子者先書ニ	申遣候、鉄炮・中筒、二月十三日 秀吉(花押)	宛所欠(上書:龜井新十郎殿 藤吉郎秀吉)	豊臣秀吉文書集0294「羽柴秀吉書状」(国立歴史民俗 1581(天正)9年)	★02月13日
昨日者入来、遙々有之而遂会面、満足二候、殊昨夜草を被出、	敵十余人被討 霜月廿八日 氏邦(花押)	宛所欠(上書:大藤式部丞殿 安房守)	戦国遺文後北条氏編2292「北条氏邦書状」(大藤 1581(天正)9年)	★11月28日

思兼・風諫可為管心候、委細可有口上候、恐々謹言、	正月五日	蘆雄(花押)	宛所欠(上書:大開美作守殿 蘆雄)	戦国遺文下野編1374「那須資胤書状」(大田原市黒野 1582～1583(天正)★01月05日	
尚々御朱印ハ四国きりとの御朱印二候、おてもむきハ、三吉養子ニなり候分	五月廿一日	正以(花押)	宛所欠(上書:内宮■波殿まいる御宿所 神戸慈	証言本能寺の変第2章16「慈円院正以書状」(神戸 1582(天正10)年)★05月21日	
今夜高松へかき被出、彼船被引取之由、尤御才覚心懸故、城内可失手	五月廿三日	秀吉(花押)	宛所欠(上書:岡又殿御宿所 筑前守秀吉)	豊臣秀吉文書集0420「羽柴秀吉書状」(尾張國道 1582(天正10)年)★05月23日	
此をもちさいちんについて、御いんしんとして、すたるそたる、いつれもときき	五月廿三日	ひて吉(花押)	宛所欠(上書:あもんとへのたれにでも申給へ	■豊臣秀吉文書集0421「羽柴秀吉書状」(古典閣道 1582(天正10)年)★05月23日	
今度隆長相談之処、種々御入魂之由祝着候、然者誓印之事承候、則調進之	十一月朔日	(異筆:信長公之御息) 信孝(花押)	宛所欠(上書:吉川駿河守殿座下 三七郎信孝)	愛知史資料編12.0266「織田信孝書状」(吉川) 1582(天正10)年)★11月01日	
返答之筋目、書付具披見候、新左衛門尉左廻之間、一度可引立旨為申聞候	月廿六日	差出人欠	宛所欠(上書:間宮豊前入道殿)	小田原市史資料編小田原本条1493「北条氏政宛 1582(天正10)年)★月日欠	
笑輪傾小鼻輪稻荷山彌宜申所、勝頼証文者うけ紛、申所有札明、為先彼	未之正月七日	氏邦(花押)	宛所欠(上書:拵比參 安房守)	戦国遺文後北条氏編2479「北条氏邦判物」(山正 1583(天正11)年)★01月07日	
廿二日之御返札昨日令拝受候、峰・龜山両城近々と被取寄、落居不可有	二月廿七日	長秀(花押)	宛所欠(上書:羽筑殿御陣所 惟五左長秀)	愛知史資料編12.0232「丹羽長秀書状」(上野 1583(天正11)年)★02月27日	
御状披聞本望之至候、仍柴修不慮二取軍候、筑前御入国二付而國中早速	五月初日	家延(花押)	宛所欠(上書:浅井藤次殿御報 奥村弥左衛門尉	愛知史資料編12.0114「奥村家延書状」(熱田 1583(天正11)年)★05月01日	
自筆を以申候、此比之働余無是非無念候間、如此申付候、此時候条、別而忠節	一日	信雄(花押)	宛所欠(上書:小川新九郎殿 信雄)	愛知史資料編12.0284「織田信雄書状」(真田宝物 1584(天正12)年)★03月03日	
昨日ハ御返事ながら御文めてたく候、そのいこハ、かみの御さうしか	三月廿二日	てる元(花押)	宛所欠(上書:■尾御つ■人々申給へ	■むまの頭 愛知史資料編12.0826「毛利輝元書状」(右田 1584(天正12)年)★03月22日	
こんどうせう左いぬ山の御てから、中々御礼申はかりなく候、おわりのき	三月廿三日	秀吉(花押)	宛所欠(上書:おうちさま 秀吉ちくせん)	愛知史資料編12.0328「羽柴秀吉書状」(原富 1584(天正12)年)★03月23日	
もとふささま御かハりの儀つみて、かさねゝ御文披下候、はいけんいたし	三月廿八日	さた俊(花押)	宛所欠(上書:さくらを御つめまいる御返事・御つ	愛知史資料編12.0827「福原貞俊書状」(右田 1584(天正12)年)★03月28日	
御ふ御うれしく見まいらせ候、まつともふさ御かわりのき、おうせこされ	候、卯月一日	もと春(花押)	宛所欠(上書:さくら尾御つほねまいる御返事御	愛知史資料編12.0828「吉川元春書状」(水室 1584(天正12)年)★04月01日	
以上、御状披見本望之至候、仍岩村ハ相籠候者共被討捕之由御注進、	則被 四月八日	直政(花押)	宛所欠(上書:遠山半■衛門尉殿御報 井伊兵	愛知史資料編12.0375「井伊直政書状」(上原 1584(天正12)年)★04月08日	
このほどハ御つかひめてたく候、かみより元ふさ御つかい御くたし候、	そこともとハ卯月九日	てる元(花押)	宛所欠(上書:さくらを御かたへまいる御中 むま	愛知史資料編12.0824「毛利輝元書状」(山内 1584(天正12)年)★04月09日	
去八月御禮十月二日拜見申候、仍御愛御茶一折拝領、過分不申	候、即 卯月十三日	信雄(花押)	宛所欠(上書:紹■公御返報 稻脇右重執)	愛知史資料編12.0416「稻葉重執書状」(川瀬 1584(天正12)年)★04月13日	
昨日六日之書状具披見候、加賀野并後詰之儀、其元案内者を小牧	ハ折々 五月七日	信雄(花押)	宛所欠(上書:不破源六殿 信雄)	愛知史資料編12.0474「織田信雄書状」(不破 1584(天正12)年)★05月07日	
御書中拜見候、如仰先日者御入質之儀付而令口才候、其趣自直信御伝達	五月十四日	元春(花押)	宛所欠(上書:陸通まいる御返人々申給へ	駿河 愛知史資料編12.0486「吉川元春書状」(山内 1584(天正12)年)★05月06日	
近安須賀御普請之儀二付而預御状候、則又申上候へハ、家康様より	六月五日	長利(花押)	宛所欠(上書:祖■江五郎右様御報 戸基藏長	愛知史資料編12.0519「戸田長利書状」(氷室 1584(天正12)年)★06月14日	
五もしハ郎■たよりこそて給候、一人たとミにあいまらせ候ま	、我等きまい 九月六日	差出人欠	宛所欠(上書:いわ御返事 ちくせんより)	愛知史資料編12.0626「羽柴秀吉書状」(東京 1584(天正12)年)★09月06日	
返々半左衛門尉殿之儀、不及是非事とハ申ながら、御せうしにて候、	御書を 十月十七日	直政(花押)	宛所欠(上書:■■■■■直政遠山佐渡守殿御返	静岡県史資料編8.1758「井伊直政書状」(上原 1584(天正12)年)★10月17日	
貴札委細拜見申候、仍源五殿此地迄三介様御使被添御座被成候、	此方驚々 十二月七日	広次(花押)	宛所欠(上書:飯半■様御報 高九郎広次)	愛知史資料編12.0705「高木広次書状」(渡辺 1584(天正12)年)★12月07日	
御礼并昨日御得合一人にて候、ざりとてハ平野一番と申度候へとも、	大月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:長■書)	愛知史資料編12.1218「千宗易書状」(未古勘 1584(天正12)年)★12月日欠	
御ふくハくミまいらせ候、おほせのことかハのいしろ、れき	ハ十人ハかり月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:大御ちさま御返事申給へ	ちくせん 愛知史資料編12.0471「羽柴秀吉書状」(林原 1584(天正12)年)★月日欠	
こまよとり、わさと人をまいらせたく候つれとも、	しかハとしたる人もなく候ま	差出人欠	宛所欠(上書:もときよもたままいる人々申給へ	愛知史資料編12.0825「小早川秀包母書状」(1584(天正12)年)★月日欠	
急度申入候、先日御中酒被進候時分、如上 上意者、為如何致、	只今迄御官	氏邦(花押)	宛所欠(上書:うし千世との御うおまいる申給へ	戦国遺文後北条氏編2799「北条氏邦書状」(源 1585(天正13)年)★04月11日	
預御状拜見本望候、殊憂食一つ、鱈内物・さり如御状送給候、	御志之程一、卯月十九日	盛月(花押)	宛所欠(上書:長田弥左衛門尉殿御報 津田四郎	愛知史資料編12.0950「津田盛月書状」(熱田 1585(天正13)年)★04月19日	
為御音信時分物鉢・鮪百着給候、遠路毎度之事申御懇切至候、	次如御書 七月八日	奈良易(花押)	宛所欠(上書:松新公御報)	愛知史資料編12.1224「千宗易書状」(松井文 1585(天正13)年)★07月08日	
兩人かたへの文すなほちまいらせ候、さてハそこともちちうの人たち、	ことハ十一月廿一日	いゑ康(花押)	宛所欠(上書:うし千世との御うおまいる申給へ	愛知史資料編12.1025「徳川康書状」(下条 1585(天正13)年)★11月21日	
御守領之御判形申調進入候、御文言二御内所務之員数雖可被書載候、	既ハ 丙戌三月十六日	板部岡江雪(花押)	宛所欠(上書:国府津宝金剛院御同宿中 江雪)	戦国遺文後北条氏編2939「板部岡融成副状」(宝 1586(天正14)年)★03月16日	
家康今日草津辺被上之由、得其意候、従是使者可遣候、	恐々謹言、三月十九日	秀吉(花押)	宛所欠(上書:富田左近殿進之候 秀吉)	豊臣秀吉文書集2447「羽柴秀吉書状」(上甲文書 1588(天正16)年)★03月19日	
当毒者未不懸御目候、家康不計上洛可被申候条、其刻以參可申入候、	隨而 二月十二日	国次(花押)	宛所欠(上書:長田弥左衛門尉殿御宿所 成世	愛知史資料編12.1468「成世国次書状」(熱田 1589(天正17)年)★02月12日	
今度高野二三四四面之御堂立申候付而、	一、天正十七年己丑二月十八日	豊信(花押)	宛所欠(上書:西門院御同宿中 武田兵部大輔)	戦国遺文後北条氏編3425「武田豊信条書」(西門 1589(天正17)年)★02月18日	
報国寺敷地半分、龍源軒被拘候意趣尋候処、	此度被致参上、始中終被申事	政繁(花押)	宛所欠(上書:安豊御宿所 自大殿)	戦国遺文後北条氏編3453「大道寺政繁書状」(筒 1589(天正17)年)★05月20日	
通久不申通候、所存之外候、抑来春関東 御出馬付拙老為御供出陣覚悟	候 十二月十三日	玄旨(花押)	宛所欠(上書:飯■兵■御宿所 幽斎玄旨)	愛知史資料編12.1574「細川藤孝書状」(名本 1589(天正17)年)★12月13日	
尊礼丞拝被、仍其地御移之序、去十六、与風依仰出、	十七御越山ニも候歟、三月十九日	康長(花押)	宛所欠(上書:箱根■御同宿中 自山中松兵	■愛知史資料編12.1468「成世国次書状」(熱田 1589(天正17)年)★03月19日	
貴山へ御移二付而、一昨日者能預御使、忝存候、	内ハ昨日雖可令啓宣候、	三月廿一日	宛所欠(上書:箱根■御同宿中 自山中 松兵	■戦国遺文後北条氏編3691「松田康長書状」(箱根 1590(天正18)年)★03月21日	
さいハ人給候、御うれしく候、小たわら二三にてうにとりまき、	ほりへいふたへ	四月十三日	宛所欠(上書:五さ 返事 てんか)	■豊臣秀吉文書集3029「羽柴秀吉自筆書状」(高台 1590(天正18)年)★04月13日	
雖未申通候、致啓上候。一、今般御使僧被為指上、御状之通、	即筑州ニ申	五月二日	宛所欠(上書:片倉小十郎殿・原田左馬助殿 川	神奈川県史資料編3下9773「川島重統書状」(伊 1590(天正18)年)★05月02日	
ねんころニ文給候、御けんさんのこちして、	ねんころにミまいらせ候、	いよハ 五 十四日	宛所欠(上書:まんとこ殿返事 てんか)	■豊臣秀吉文書集3208「羽柴秀吉自筆朱印状」(神 1590(天正18)年)★05月14日	
当城を六月七日両日相尋候へハ、	はや其方へ御越候由候、不懸御目御残	六月八日	宛所欠(上書:岡田新■利世 小幡兵衛尉殿)	■戦国遺文後北条氏編4543「岡田利世書状」(源 1590(天正18)年)★06月08日	
追而申上候。一、三松御身上之儀被成御果候、	其題目ハ小田原事、氏直父	七月朔日	宛所欠(上書:院御所上らふ御中 和久宗是又	■神奈川県史資料編3下9812「和久宗是書状」(伊 1590(天正18)年)★07月01日	
態令啓上候、其表如何之被仰候哉、	方々御苦勞令推量候、切々以書状共	七月四日	宛所欠(上書:浅弾正様参人々御中 一柳右近	■埼玉県史料叢書12.0939「一柳可遊書状」(浅野 1590(天正18)年)★07月04日	
其以後、以書状も不申上、無音之仕合致迷惑候、	万事打置御見舞可申上候	七月五日	宛所欠(上書:弾少様参人々御中 森九一郎勝	■埼玉県史料叢書12.0940「森勝也書状」(浅野 1590(天正18)年)★07月05日	
この面見まひとして御ふミ、	ことにおふくひとるをくり給候、御心さし	悦覚へ候、七月十五日	宛所欠(上書:北の御かたへ 御返事申させ給へ	■豊臣秀吉文書集3292「羽柴秀吉朱印状」(本願寺 1590(天正18)年)★07月05日	
御飛札本望候。一、上様会津へ可被成御座候付而、	御とまり之事、其方より	七月六日	宛所欠(上書:天徳寺御報 増田右衛門尉)	■埼玉県史料叢書12.0941「増田長盛書状案」(秋 1590(天正18)年)★07月06日	
御礼拜見仕候、仍御馬二疋被奉越候、	委細相心得存候、堅可申付置候、	随 七月七日	宛所欠(上書:院御所上らふ御中 和久宗是又	■神奈川県史資料編3下9815「井伊直政書状」(浅 1590(天正18)年)★07月07日	
こまよとの文御うれしく候、ことにおふくひとるをくり給候、	御心さし悦覚へ候、七月十五日	ひて吉(朱印「印文未詳」)	宛所欠(上書:西門院御報 りさい)	■豊臣秀吉文書集3313「羽柴秀吉朱印状」(座田文 1590(天正18)年)★07月15日	
為見廻す預、殊更永楽式十疋被懸御意候、	御懇之至候、於愛許別而御志	撰 八月五日	宛所欠(上書:すわの神主右衛門大夫 三田)	■清瀬市史3.518「三田信教書状」(青梅市・虎拍神 1590(天正18)年)★08月10日	
山中六人下申て、六人急度折念、	飯綱・愛宕之法、おもひ	の折念候て、早八月十日	宛所欠(上書:清内御宿所 自大戸斎候)	■戦国遺文後北条氏編3949「斎藤定盛書状」(茂手 1590(天正18)年)★10月17日	
駿州御死去之由、昨十六極書申来候、	誠驚入御力落無是非次第候、	内ハ 十月十七日	宛所欠(上書:祐■御中)	■愛知史資料編12.1643「某書状」(専修寺文書)★07月日欠	
急度令啓候、仍其以来御左不承候、	何事御座候哉、御床敷存候、	先々此 月日欠	宛所欠(上書:諏訪神主宮崎殿 大藤少輔)	■清瀬市史3.519「三田信教書状」(青梅市・虎拍神 1591(天正19)年)★03月28日	
自京都御朱印被下、去廿三日ニ罷出候、	備二去年以来、各御折念旁仰候、	三月廿八日	宛所欠(上書:高室院御報人々御中)	■戦国遺文後北条氏編4318「山角直繁書状」(高室 1591(天正19)年)★11月14日	
御書中拜見仕候、仍氏直存生之刻借用被申候	黄金、本利合參拾参兩相調、	十一月十四日	宛所欠(上書:高室院御報 山角治部太輔直	■戦国遺文後北条氏編4319「山角直繁書状」(高室 1591(天正19)年)★12月27日	
歳暮之為御禮儀、鳥目五十疋被懸御意候、	目出珍重ニ存候、	從此方御茶無	廿七候	宛所欠(上書:薬院■印申報人々御中 北条美濃	■戦国遺文後北条氏編4321「北条氏規書状」(保 1591(天正20)年)★02月19日
尊礼拜見本望存候、先日者致上洛刻即參候、	御他行故御帰不懸御目候、	無 二月十九日	宛所欠(上書:石伯御報)	■静岡県史資料編8.1413「朝比奈信置書状」(日東文書 年欠)★月日欠	
珍礼到来、令得其旨候、抑其以来ハ就御敵方不申通候、	今度以不慮之仕合当地被 則日	ことしよりの御よろこひ、まいる候ても申あくへ候へとも、	ちん中の事にて候ま	月日欠	

勘計二五明卷本合進入候由候。殿様へ当春之御礼被仰納、并ニ足袋式束、正月十日	勝久(花押)	宛所欠(上書: 円福寺参真報 勝久水野喜介)	愛知県史料編11_1569「水野勝久書状」(円福寺年欠)	★01_月10日
鯨到来祝着候、委細者長谷川可申候、已上、正月廿日	氏規(花押)	宛所欠(上書: 高橋左近殿 美濃守)	戦国文庫後北条氏編4011「北条氏規書状」(高橋年欠)	★01_月20日
きす御痛之由披露申候、いしや被仰付候得共、未罷着候、雖も可越由被仰二月廿日	康忠(花押)	宛所欠(上書: 宇津木殿御報 辨伯)	群馬県史料編3_3415「辨和康忠書状」(大阪府年欠)	★02_月20日
御礼再三奉拜見候、抑々其以來者、不能面上候、仍爲御音信、帯・筆被懸御二月廿一日	直繁(花押)	宛所欠(上書: 高室院様御報入へ御中 山角治部)	戦国文庫後北条氏編4340「山角直繁書状」(高室年欠)	★02_月21日
高尾山之山、切取申着有之者、可承候、御公方用ニ付而者、吾等一礼を指し三月十日	横地(花押)	宛所欠(上書: 有喜寺御御中 横地与三郎)	埼玉県史料叢書12_付055「横地与三郎書状」(薬年欠)	★03_月10日
遠久不申達、背本意存候、仍去比預々申候条、鑑・轡・此者ニ渡可給候、永く三月十九日	康広(花押)	宛所欠(上書: 高室院御同宿中 康広)	戦国文庫後北条氏編4096「小笠原康広書状」(清年欠)	★03_月19日
大途に御判形被仰出候處、横合有之由承候、菟角旗有之ニ付而者、小田原三月廿一日	政秀(花押)	宛所欠(上書: 天王左衛門大夫殿 修理亮)	戦国文庫後北条氏編4167「遠山政秀書状」(高井年欠)	★03_月21日
曾阿弥小田原へ返し候間、自其地落合迄、伝馬三疋、大儀成共かし可出候、三月廿七日	氏邦(花押)	宛所欠(上書: 関山二郎左衛門尉殿 氏邦)	戦国文庫後北条氏編3979「北条氏邦書状」(関山年欠)	★03_月27日
御礼具披見申候、今日御帰候哉と存候處、有御用御逗留候哉、仍奥中湯伺 卯月三日	家貞(花押)	宛所欠(上書: 清水太郎左衛門尉殿御報 石巻義)	戦国文庫後北条氏編4065「石巻家貞書状」(西川年欠)	★04_月03日
尊礼拜披、過当之至候、内へ自是可申入候處、私之用候て、忍ニ上落仕候哉 卯月廿二日	氏規(花押)	宛所欠(上書: 大用庵尊報 一睡氏規)	戦国文庫後北条氏編4344「北条氏規書状」(早墨年欠)	★04_月22日
昨日者御帰被遣候、爲御使参御手見廻申満足ニ存候、御請具ニ申上候、一五月八日	井豊時吉(花押)・幸松昌重(花押)	宛所欠(上書: 山太御宿所 從井豊・幸松)	戦国文庫後北条氏編4076「井出時吉・幸松昌年欠)	★05_月08日
今度者御無心之儀無是非候、于今從三州可申入候、然者此者桶迄御送り可 五月十七日	信元(花押)	宛所欠(上書: 柳生殿御宿所 水下信元)	愛知県史料編11_1600「水野信元書状」(柳生年欠)	★05_月17日
鍛冶又四郎此方へ出、座間ニ令居仕候、然、方々之鍛冶共、郷中へ越候 六月四日	道茂(花押)	宛所欠(上書: 上書: 中務丞殿 道後真眞(り)	埼玉県史料叢書12_付109「大石道後書状」(鈴木年欠)	★06_月04日
昨日者、從冷泉殿御草子三冊先々預置申候、殊御当家之秘書、以旧好作不六月晦日	義元(花押)	宛所欠(上書: 富樫氏部少輔殿 義元)	戦国文庫今川氏編1124「今川義元書状」(時雨年欠)	★06_月晦日
昨日者御大儀ニ候、仍堀内に今度御願御成就之様体御雑説候つる間、昨夕七月四日	差出人欠	宛所欠(上書: 越前守殿参御報 自作會大炊助)	戦国文庫後北条氏編4218「原大炊助書状」(西山年欠)	★07_月04日
金どろろ之儀申上候、然者、於高野山、千疋之分取替頼入候、此段調可給候 八月朔日	忠次(花押)	宛所欠(上書: 西光院 新太郎)	戦国文庫後北条氏編3989「北条氏邦書状」(高室年欠)	★08_月01日
此間者無餘付候て不申入候、如左之様ニ候、先度御出、殊預御極本望候、九月四日	忠次(花押)	宛所欠(上書: 満性寺御司 智左)	愛知県史料編11_1626「酒井忠次書状」(満性年欠)	★09_月04日
たん三郎の屋しきへ、用所御たし候へ、城下ニ候之間、とかく申かた候へ、九月十日	師岡山城(花押)	宛所欠(上書: 師岡弥二郎とのへ 山城)	戦国文庫後北条氏編4233「師岡山城書状」(原貞年欠)	★09_月10日
返之内同ちやう之儀、あまり承候間、於向後も指置可申候、取紛候条、一筆ヲ十月六日	朝直(花押)	宛所欠(上書: 浄蓮寺進之候 自山朝直)	戦国文庫後北条氏編2427「上田朝直書状」(浄蓮年欠)	★10_月06日
返々。急度申候、敵今日ハ不相動候、明日儀定之由、今夜中も来候、一、天 十月廿六日	綱秀(花押)	宛所欠(上書: 備川江 出羽守)	埼玉県史料叢書12_付216「近藤綱秀書状」(小島年欠)	★10_月26日
矢部・酒井所より内義之所二、雄子十給候、祝着申候、委細両人所より可申 霜月五日	氏邦(花押)	宛所欠(上書: 和兵部 氏邦)	戦国文庫後北条氏編4001「北条氏邦書状」(国谷年欠)	★11_月05日
覺。一、普斎御雑談之分ハ、何も無如在竟走廻之由本望ニ候、弥奉公肝要ニ 拾一月十五日	信業(花押)	宛所欠(上書: 石原作太夫殿・黒崎市兵衛殿・手)	戦国文庫後北条氏編4250「和田信業書状」(石原年欠)	★11_月15日
其以來者、其元無何事御違者候哉、承度存候、仍御料人様御機嫌、我等露 霜月十七日	業■(花押)	宛所欠(上書: 石作御侍者 自赤坂武主)	戦国文庫後北条氏編4281「某書状」(石原文書)年欠)	★11_月17日
寄達申、当年者、若林四郎右衛門所より罷出候四頁文、先可有御請取係 十二月十三日	宗■(花押)	宛所欠(上書: 大泉律師参 業強斎宗調)	戦国文庫後北条氏編2428「上田朝直寄達状」(清年欠)	★12_月13日
為縁書之御祝儀、兩種一荷給置候、珍重ニ存候、明春者、早々從是可申達 極月廿四日	氏盛(花押)	宛所欠(上書: ■■院 北条助五郎氏盛)	戦国文庫後北条氏編4349「北条氏盛書状」(高室年欠)	★12_月24日
毎年家康江御音信、殊更拙子方迄之御氣遣共通分候、隨而当国之内土橋之儀、先十二月廿七日	本多作左衛門尉重次(花押)(黒印「印文未詳」)	宛所欠(上書: 那智実朝院参 自遠州)	静岡県史料編8_0139「本多重次書状」(米良文書)年欠)	★12_月27日
昨日ハ參、種々御懸之儀由忝存候、此等之趣、御長老様へ能々御心得奉頼 極月廿七日	清忠(花押)	宛所欠(上書: 大樹寺宗与まいる人々御中 甚五)	戦国文庫今川氏編1043「清忠書状」(岡崎市鴨田年欠)	★12_月27日
ふまたまハリ候、めつらしく見申まいらせ候、さてハそなたへより候はんと思ひ 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 新城返事 大納言)	愛知県史料編12_1721「徳川家康書状」(徳川年欠)	★12_月日
態申進候、仍今度屋形様孫次郎を御立腹之由、御余儀なく奉存候、因茲若 四日午刺申候	胤保(花押)	宛所欠(上書: 大右馬助殿参御報所 海上山城)	戦国文庫後北条氏編4085「海上胤保書状」(大塚年欠)	★月04日
自沼田之使衆入来之由候間、櫛柑・江川進之候、一ツ可被動候。以上、 六日	差出人欠	宛所欠(上書: 三川殿 氏政)	神奈川県史料編3_下7898「北条氏政書状」(志年欠)	★月06日
文こし候、よくいゝとけ候、然者石川田之年くしなかね候哉、二斗なし申もの 六日	(酒井政展花押)	宛所欠(上書: 鶴筑筑前守殿・上代源左衛門大夫)	戦国文庫後北条氏編4130「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月06日
昨日者御折紙紙一種如御書中贈給候、忝賞取申候、如實意先日者於千葉ニ 七日	差出人欠	宛所欠(上書: 原越御報 自是幸大)	戦国文庫後北条氏編4120「幸田定治書状」(西山年欠)	★月07日
先日申付候きけん障く不申候条の兵糧不參候、但、無用ニいたし候て 日	差出人欠	宛所欠(上書: 三川殿・ちくせん殿・■左衛門殿)	戦国文庫後北条氏編4131「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月07日
鯉七ツ給候、一段見事ニ候、可令賞取候、次明日禮之渡ニ船橋被為懸候、若 九日	差出人欠	宛所欠(上書: 岡見中務少輔殿参 奥州)	戦国文庫後北条氏編3920「北条氏照書状」(岡見年欠)	★月09日
小野殿此方へうつりめされ候間、たま三貫目ハ左衛門うけつけ給候へ候、 十五日	政展(花押)	宛所欠(上書: 鶴筑ちくせん殿・市東与左衛門殿)	戦国文庫後北条氏編4132「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月15日
三度自筆にて文こし候、新ニ返事いたさず候、弥三かたへ成共返事ハ可申事 廿日	差出人欠	宛所欠(上書: 一衛門殿・上代 自小田原)	戦国文庫後北条氏編4134「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月20日
急度申進候、仍房州廿日夜中御帰城候、被帰候哉、滴水故如何共不得聞候 廿三日	国繁(花押)	宛所欠(上書: 大沢下給守殿・同彦次郎殿 從柄)	戦国文庫後北条氏編4239「由良国繁書状」(大沢年欠)	★月23日
急度令啓候、其元無何事候哉承度候、用心仕置之事、文にても有之様ニ可 廿三日	信業(花押)	宛所欠(上書: 石原殿・吉沢又右衛門殿 自赤坂)	戦国文庫後北条氏編4253「和田信業書状」(石原年欠)	★月23日
昨日之走廻高名之由、今朝小田原へ申上候、可心安候、然者手を負せいか 廿五日	差出人欠	宛所欠(上書: 宇津木下給守殿 氏邦)	戦国文庫後北条氏編4006「北条氏邦書状」(大原年欠)	★月25日
其屋敷ニの木并すきの木有之由候、乍大儀五本令所望候之間、いかにも 廿七日	信業(花押)	宛所欠(上書: 高井殿 自赤坂兵衛大夫)	戦国文庫後北条氏編4254「和田信業書状」(高井年欠)	★月27日
覺。旁為替徳江十左衛門・吉沢又右衛門遣候、黒崎有同道帰郷ニ候。一、廿八日	信業(朱印「廉嚴」)	宛所欠(上書: 石原作右衛門殿・黒崎一兵衛殿)	戦国文庫後北条氏編4256「和田信業書状」(石原年欠)	★月28日
(前欠)一、別屋敷へ御移候者、家中之証人衆如何にも御近所へ移シ、毎日 廿八日	信業(花押)	宛所欠(上書: 石原作右衛門殿・黒崎市兵衛殿・	戦国文庫後北条氏編4256「和田信業書状」(石原年欠)	★月28日
としのはしめの祝儀として、わざと人給候、御うれしく候、殊とんす一まさ、れうし 廿九日	よし氏(花押)	宛所欠(上書: さぬきまいる御返事 よし氏)	古河市史料中世編1444「足利義氏書状」(喜連年欠)	★月29日
門柱之切石、其寺之内、不取候へハ、無道由候間、透而可給候、聊成共、寺月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 宝泉寺 氏政)	小田原市史料編小田原北条2238「北条氏政書年欠)	★月日欠
其後者、諸口之備少も不得隙、是非不申入候、然者句面之心を具被遊可給 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 早雲寺 氏政)	小田原市史料編小田原北条2239「北条氏政書年欠)	★月日欠
昨日者、初而違会面、然候、自今以後者、別而可令相候儀、將又任現来、月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 安中五郎兵衛殿 載流斎)	小田原市史料編小田原北条2241「北条氏政書年欠)	★月日欠
大途兵糧とりそろへ、みしんよくとりそろへ、早々こし候へ候、■■■■三斗月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: ちくせん・■川守・■左衛門 自小)	戦国文庫後北条氏編4133「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月日欠
今度参候兵糧共、みなはい原三斗六升入にて、こし候へ候、■ハとたハ 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 遠山三川殿・■衛門殿・■左衛門)	戦国文庫後北条氏編4135「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月日欠
一斗五升とさま来。一斗つときけん衆。一キニもめん一たんつ。此兵糧一 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 三川守殿・ちくせん殿)	戦国文庫後北条氏編4136「酒井政展書状」(鶴筑年欠)	★月日欠
しめたまハリ候ことく、御神せむいにをひて御きねんの御はらひ、ことにおひ 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: せいせりう大夫とのへ御返事 はらふ)	戦国文庫後北条氏編4211「原豊前守室消息」(柙年欠)	★月日欠
御しんせんニおいて御きねん御はらひならひニ御みや給候、幾久しくとめた 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: いせりうたゆふとのまいる御返り事)	戦国文庫後北条氏編4212「原大藏丞母消息」(柙年欠)	★月日欠
御文のことく御しんせんにて御きねんおはしまし候て、よろつなお御まほりさし 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: りう大夫とのへへ御中 はらぐ)	戦国文庫後北条氏編4213「原大藏丞母消息」(柙年欠)	★月日欠
御かいらいのことく、たうねんこの國つつかひさしこされ候、御はらへならひニ 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 御いせおしりう■夫とのまいる御返)	戦国文庫後北条氏編4214「原大藏丞母消息」(柙年欠)	★月日欠
かえすゝむすめのみきわんとしてわきさし一上申まいらせ候、なほい 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: りう大夫とのへへ御かへり事 はら)	戦国文庫後北条氏編4215「原大藏丞小人消息」年欠)	★月日欠
態為書中申進候、此間々御意之趣申聞候之処、深思慮被申候、猶前刻も 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 野口人へ御中 及便)	戦国文庫後北条氏編4291「某書状」(西山本門年欠)	★月日欠
(前欠)たまハリ候つかひ入まいらせ候、わざと計に、うすいた一をりて、あふき 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: しん戸四郎殿 せきやとより)	戦国文庫後北条氏編4356「芳春院殿書状」(穴戸年欠)	★月日欠
としのはしめの御しうき申上られ候、めてたく候、ことにわか身かたへも、れうし 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: しんと中務大輔 関宿より)	戦国文庫後北条氏編4357「芳春院殿書状」(穴戸年欠)	★月日欠
今朝ハめをするゝ龍帰候、さても昨日老屈無是非候、一句にて申され候ハ 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 周桂斎定下 柴屋長頭)	戦国文庫今川氏編0438「柴屋軒宗長書状」(実隆年欠)	★月日欠
返々われいさいさかもふさた申候ましく候、いかさまふとのほり候て、よろつ申 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書: 上かいいうへまいる御返事申給へ)	戦国文庫今川氏編1293「しんさう書状」(大樹寺年欠)	★月日欠

猶い文御うれしく候、あかり候、いよい手習あるへく候、二三日のうち爰を立候 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:助五郎殿 御返事 義元)	戦国遣文今川氏編1532「今川義元書状」(喜連川 年欠)	★月日欠
昨今ハ懸御目、快然此事候、就其我等進退之儀、御暇申上候処、種々御懇 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:曾兵公人々御中 明十兵光秀)	八木書房刊明智光秀023「明智光秀書状」(MOA 年欠)	★月日欠